

1. 件名: 玄海原子力発電所原子炉施設保安規定変更認可申請(3号炉の高経年化技術評価等)に関する
事業者ヒアリング

2. 日時: 令和5年10月16日(月) 15時00分～17時30分

3. 場所: 原子力規制庁 9階 B 会議室(※一部TV会議システムによる出席)

4. 出席者:

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ

実用炉審査部門

塚部安全規制調整官、岡本上席安全審査官、雨夜上席安全審査官、

日高安全審査専門職、藤川安全審査官、市川安全審査専門職、今田審査チーム員、

鈴木技術参与

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

小嶋統括技術研究調査官、田口主任技術研究調査官、渡辺技術研究調査官、

河野技術参与※

九州電力株式会社

テクニカルソリューション統括本部 土木建築本部 副部長 他 計15名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料:

- ・資料1-1 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価(30年目)に係る原子炉施設保安規定変更認可申請(審査会合における指摘事項の回答)
- ・資料1-2 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価に係るヒアリング コメント反映整理表<共通事項>
- ・資料1-3 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価に係る審査会合 コメント反映整理表<概要説明>
- ・資料1-4 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価 (共通事項) 補足説明資料 (1/3)
- ・資料1-4 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価 (共通事項) 補足説明資料 (2/3)
- ・資料1-4 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価 (共通事項) 補足説明資料 (3/3)
- ・資料2-1 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価に係るヒアリング コメント反映整理表<その他>
- ・資料3-1 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価 (原子炉容器の中性子照射脆化)
- ・資料3-2 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価に係るヒアリング コメント反映整理表<中性子照射脆化>
- ・資料3-3 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価 (中性子照射脆化) 補足説明資料
- ・資料4-1 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価 (照射誘起型応力腐食割れ)

- ・資料4-2 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価に係るヒアリング コメント反映整理表<照射誘起型応力腐食割れ>
- ・資料4-3 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価（照射誘起型応力腐食割れ） 補足説明資料
- ・資料5-1 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価（コンクリートの強度・遮蔽能力低下及びテンドンの緊張力低下(含む鉄骨の強度低下)）
- ・資料5-2 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価に係る審査会合 コメント反映整理表<コンクリート構造物>
- ・資料5-3 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価（コンクリート構造物及び鉄骨構造物） 補足説明資料（1/3）
- ・資料5-3 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価（コンクリート構造物及び鉄骨構造物） 補足説明資料（2/3）
- ・資料5-3 玄海原子力発電所3号炉 高経年化技術評価（コンクリート構造物及び鉄骨構造物） 補足説明資料（3/3）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:03	はい、原子力規制庁ヒダカです。
0:00:07	玄海原子力発電所 3 号炉の高経年化技術評価に係るヒアリングを始めます。九州電力。それでは、説明の方をお願いします。
0:04:43	はい。説明ありがとうございます。規制庁の方から何かコメントございますでしょうか。
0:04:52	規制庁藤川です。
0:04:54	介護して昨日、パワポの方なんですけど、
0:05:00	と。
0:05:02	どちらかというんですねこの説明内容なんか、
0:05:07	えっとですね、どの時期の、何の情報を集めたかっていうよりかはですね、どういう体制を組んでいて、
0:05:17	多分取情報収集の対象っていろいろあると思って行ってその中で運転延長に関するものをどういう。
0:05:26	体制というか仕組みで、
0:05:29	ピックアップしていきましてかっていうところを説明していただきたいなと。
0:05:34	思ってるんですが、いかがでしょうか。
0:07:13	はい。お願いいたします。
0:07:33	ほかにコメントございませんでしょうか。
0:07:48	規制庁日高です。
0:07:50	衛藤指摘事項の回答において、江藤、これ、共通のパワーポイントが今、
0:07:58	回答として入ってるんですけど、
0:08:01	衛藤。
0:08:02	そのた。
0:08:04	その他の回答ですか。
0:08:06	に入る、このような整理費を、
0:08:08	ていうか、そういったものは、はい。治療に入ってこないんでしょうか。
0:09:01	規制庁藤川です。
0:09:03	その説明をその個別のところに入れ込んでもらうっていうのは、はい。それで大丈夫かなと思うんですけど、その回ご指摘のこのパワポのところろうですね。
0:09:13	会合でやった指摘って実際何だったのかっていうのは明示しておいた方がいいかなあと思ってまして。
0:09:19	要はその 1 枚目になるのか、そのコメント内容とかですねその一覧表みたいなのをこの
0:09:27	介護指定して聞い事項の回答の 2 枚目ぐらいにこう、

0:09:34	載ってもらって説明してもらった方が、
0:09:37	スムーズかなと思うんですがいかがでしょうか。
0:10:12	はい。よろしく。はい。はい。よろしく願いいたします。
0:10:22	はい。規制庁日高です。その他、コメント等ございますでしょうか。
0:10:29	はい。それでは次の説明をお願いします。
0:20:46	はい。規制庁日高です。
0:20:49	コメント等ございますでしょうか。
0:20:53	規制庁田内ですが、説明どうもありがとうございました。ちょっと確認なんですけれども、
0:20:59	4-1 に対してのところですね、
0:21:04	このNISA文書の法適合事前確認手続き回答通知書っていうのは、
0:21:10	確か、
0:21:11	九州電力の方から保安院に照会、照らし合わせる照会を出されてそれへの回答。
0:21:18	の文章だったと理解よろしいですか。
0:21:37	で、九州電力としては紹介が出されてなかったということですね。
0:21:44	はい、わかりました。
0:21:45	それからですね
0:21:49	ボタHeadのところの図なんですけど、
0:21:53	寸法を入れておられますけど、これ、公開されてもよろしいんですがこういう末公開はなかったと思うんですけど、
0:22:18	はい。ちょっと行ってない確認してください
0:22:21	向かって左側にある数字 570270 の間にあるボスみたいなやつ、これがグリス注入高になるんですかね。
0:22:37	あ、わかりましたありがとうございます。
0:22:58	はい、お願いします。
0:29:27	その他コメントございますでしょうか。
0:29:39	それでは次の事象の説明をお願いします。
0:41:05	規制庁日高です。そのままコメント回答まで続けてください。
0:46:34	規制庁日高です。コメントの方をお願いします。
0:46:38	規制庁の渡部さんのご説明いただきありがとうございます。
0:46:42	コメント回答の 5-1 のところについてちょっと確認させていただきたいんですけれども、
0:46:52	江藤、今回のその木製高炉心における中性子照射量が 2.35×10^{-19} 乗となっているのに対して
0:47:02	工認の資料、
0:47:05	MOX燃料装荷後の中性子照射量の値が 2.09×10^{-19} 条と若干差があるように感じるんですけどこれ、

0:47:16	どういったものが原因といいますか要因になるのかご説明いただけますでしょうか。
0:49:14	規制庁の渡部ですすみませんちょっとよくわからなかったんですけど、今回の資料、
0:49:20	の、
0:49:21	MOX平衡炉心における中性子照射量というのはUO ₂ 平衡炉心における中性子照射量っていうのを考えてないって考えていないといいますか、何か、
0:49:32	そとところ工認では考慮したものを考慮してないっていうように聞こえたような気がするんですけどすみませんもう一度説明お願いします。
0:51:44	規制庁の渡邊サノてな、丁寧なご説明ありがとうございます理解いたしました。
0:51:51	ありがとうございます。
0:51:52	すみません、続いて質問させてくださいコメント回答の8番についてなんですけど、
0:52:02	ここで、
0:52:04	丈夫だな吸収エネルギーのところろ、
0:52:09	A+Bのところになるんですけど延性破面率が100%となる同一試験温度での吸収エネルギーの平均値っていうのを今回、
0:52:17	は、吸収エネルギーとして無痛の値の平均使ってると思うんですけどその監視試験、
0:52:25	の開示によっては、値として用いるのが三つの平均とか平均のとり方が異なるものがあると理解してよろしいでしょうか。
0:53:50	規制庁のワタナベつ企画によってというよりはその下位Gで、その平均取る母数っていうのが変わってると思ってるんですけどそれでいいですかというちょっとあの確認になります。
0:54:07	九州
0:54:38	規制庁のワタナベですありがとうございます。あと、ほそ。
0:54:43	後、今のところに関連してなんですけど、補足説明資料のところではシャルピー衝撃試験結果として、
0:54:53	溶接金属と熱影響部についても記載いただいていると思うんですけど、
0:54:59	これらがその第一課実施してその後実施していない理由についてご説明いただけますでしょうか。
0:55:54	規制庁渡部ですご説明ありがとうございます理解いたしました。私からは以上です。
0:57:20	規制庁ワタナベサノ、補足の説明ありがとうございます。
0:57:40	規制庁藤川です。ちょっと質問なんですけど、
0:57:45	照射脆化の5-1のMOX燃料を用いたやつと、腰痛の比較に関してなんですけど、ちなみになんですけど、60、FPはいいにしても、照射量多い。

0:57:57	店に約 1.2 倍っていうのは変わらないですか。
0:58:16	はい。終わりました。中性子。
0:58:20	中性子束が 1.2 倍になって計算したら照射量が 1.2 倍になってましたってそういうことですか。
0:58:43	わかりました。
0:58:44	後でIASCCのところ、
0:58:47	の中性子束。
0:58:49	9
0:58:50	中性子束なのか急性照射量なのかちょっと。
0:58:54	数値が、IASCCの方 1.09 になってたのでその何。
0:59:00	何で違うんでしたっけっていうのちょっと後で聞きます。
0:59:04	いいか、それは例えば、IASCCのところちょっと確認させていただきます。あと、
0:59:10	MOX燃料に関してなんすけど今年の 10 月頭ぐらい認可された。
0:59:16	新しい方のMOX燃料はこの 30 年PLMでは関係ないという理解でよろしいでしょうか。
1:00:13	はい、わかりました。
1:00:21	あとすみません補足説明資料の 7 ページの監視試験結果の表のところなんですけど、
1:00:28	FPは幾らになるかっていうのは書かれてなかったかなと思うので、それは追記していただけますか。パワポには確か書いてあったかなと思うんですけど。
1:01:28	ごめん。
1:01:30	あ、そうですそうです。7 ページの監視試験結果のところ 2 層ですね、このEFPIそれぞれ監視試験。
1:01:37	1 回 2 回 3 回で幾らだったのかっていうのを書いていただきたいです。
1:02:39	規制庁前です。
1:02:41	今のところなんですけれども今のところでは中性子照射清学校の 1 のところなんですけれども、
1:02:46	ここで、
1:02:50	と、
1:02:52	説明のところの 4、5 行目なんですけど、
1:02:55	上記の考え方はって書いてるんですけども、
1:02:58	この
1:02:59	先ほどの説明によると、
1:03:03	等を、
1:03:06	この 1.19 っていうのは、
1:03:11	その上ですね 1. 約二倍となるという

1:03:14	これは、
1:03:16	工事計画、
1:03:20	と同様っていうふうに読めるんですけども、これで計画の中でもこの 1.2 倍というのは書いているっていうこと。
1:03:29	と理解してよろしいですか。
1:03:56	あ、規制庁マイズこの今のこの説明の、
1:04:01	書き方ですと、この上記の考え方は、何、工認と同様であると。
1:04:07	いや、約 1.2 倍っていう考え方は同様というふうに読めちゃうんですが、
1:04:12	これ、
1:04:14	は、こうではないということであるならば、正しく読めるような記載に、
1:04:21	していただいた方がいいと思うんですがいかがでしょうか。
1:05:45	規制庁アマヤです。説明ありがとうございます。今のような説明をここに記載するということとはできるでしょうか。
1:06:09	ありがとうございます私からは以上です。
1:06:26	すいません規制庁ツカベすみません私も同趣旨の質問をしてしまうんですけど、
1:06:32	そもそも
1:06:35	過去の公認で充当 30 で分けていった。
1:06:41	の合算値で 1.2 倍になりますそれはわかったんですけどもともとその、
1:06:45	ちゃんとFLACSがどうで、それで 10 年、
1:06:50	30 年で計算すると、トータルで、
1:06:53	1.2 倍になりますという、
1:06:55	説明。
1:06:57	がなされてそういう形になってると思うんですけどそれで、先ほどあったように今回、
1:07:03	60 年目で、
1:07:05	何。
1:07:06	PIとして、
1:07:08	どれぐらいいくのかちょっとわからないんですけど、その、その割合が変わったときにもう 1 点には変わりませんというふうにとれたんですけど、
1:07:18	探知に考えるとそうにはならないように思うので、そもそも、
1:07:24	FLACSとしてどうなっていて、
1:07:27	過程として何年運転するとすると、何ら何倍になりますという、
1:07:33	御説明が本来技術的な説明ではないかと思うんですけど、そこを省かれて、過去の公認で 40FPは猪野、
1:07:44	バイバイって二倍になってますという説明を、
1:07:49	ているちょっと、

1:07:51	理由がよくわからないんですけど。
1:07:53	ちょっともう少し説明いただけますか。
1:11:21	はい規制庁ツカベセトわかりました。そう意味ではフラックスで 1.2 倍ってことだということなので、そこをご説明いただければいいと思っていて、逆に言うと今の項にはその情報が、
1:11:34	例えば、どういう
1:11:36	計算コードを使って出すとかですね、多分その辺の情報が、
1:11:41	元、
1:11:43	加古の後任にはないのかもしれませんが、多分その技術的な妥当性、
1:11:49	かなという気がしたので、衛藤で、
1:11:52	説明としてはFLACSが 1.2 倍になりますという、
1:11:56	マックスマックスですかねマックスでも 1.2 倍になりますというご説明だと思うので、そこをしっかりと、
1:12:03	資料で説明していただければと思います。
1:12:07	そうですねで、今の資料 4、40、JFPI時点でというのが、
1:12:12	特に非常にわかりにくしてるんだということを理解しました。
1:12:17	足達西條です。
1:12:52	規制庁平賀です。サノたコメント等ございますでしょうか。
1:13:03	はい。それでは次の事象の説明をお願いします。
1:24:52	規制庁フジカワで質問コメントありましたらお願いします。
1:25:19	規制庁前です。説明ありがとうございました。
1:25:22	目MOX燃料による影響についてというところについて、
1:25:27	質問を終わります。
1:25:30	公開できないところの質問で非常に回りくどい言い方になるかもしれませんが、
1:25:36	回答をお願いします。
1:25:44	これ後の 1 ページはこの位置ですよね。この一番、
1:25:48	下から 123 市、
1:25:50	5 行目ぐらいのところの赤い括弧の中で、
1:25:55	分子と分母があるんですが、この
1:25:58	分子っていうのは、
1:26:04	それよりも、1234 様上の、
1:26:08	そのパターン 2 っていうところの後に書いてある、
1:26:14	その数、そして、
1:26:17	また戻りますけども、この 1-123 下から 5 行目のところの分母っていうのは、

1:26:24	また、上手いことですが、ここでは 11 における配置パターンって書いてある下の方に書いてある。
1:26:33	パターンの数、これがさっき言ったところの分母というふうを考えてよろしいですか。
1:27:05	オオバイトウありがとうございます。そして一番最後のところの、
1:27:11	機械時、
1:27:15	開示されてないの赤で囲まれているところですけどこれ、
1:27:24	この
1:27:26	Ⅱ、
1:27:32	これを
1:27:35	分数で、
1:27:39	文章書けてるわけですけども、
1:27:43	これ、
1:27:45	かけなければ先ほど言った、
1:27:49	先ほどの、
1:27:52	中性子照射脆化のところの、ですから、足した値ですよ。
1:27:57	その値になるんですけどこれ分やっぱり掛ける分C分数をかける必要が、
1:28:04	あるので、
1:28:05	あるということの説明をしていただきたいんですか。
1:30:05	規制庁前で説明ありがとうございます。
1:30:08	保守性っていうことを考えると、
1:30:13	そういうふういろいろなところの、
1:30:17	ものを
1:30:20	考慮して、野間。
1:30:22	並べてというか、そういうふうに、
1:30:25	するのが適切なのか或いは、
1:30:28	いやいや、一番、
1:30:30	クドウ。
1:30:31	すでにグルグル炉心の配置が、
1:30:34	MOX燃料くるくる動いていけば、
1:30:36	知事動いてればそういうイメージですけども、
1:30:39	もし動いていないならば、本当にそういった、
1:30:45	配慮というか、考え方っていうのは、
1:30:48	どうなのかなってちょっと思うんですがそのあたりちょっとご説明いただけますか。
1:33:00	規制庁、アマヤです。説明ありがとうございました。

1:33:04	今お話されたような、つまり配置のパターンは、今後 60 年時点で、までにいろいろ変えますよというような内容はここには、
1:33:13	記載がないようですので、今のお話というのはこの中で説明して、
1:33:18	加えていただくということはどうでしょうか。
1:33:45	規制庁青井ですそのようにお願いします。
1:34:05	規制庁平賀です。少し事実確認させてください。
1:34:08	衛藤。
1:34:12	IASCCの資料 1-1 の中で、保守性の花C型豊前高評価に考慮する補正の話が出てきていまして、
1:34:22	そうですね。
1:34:25	衛藤。
1:34:26	中性子照射脆化の評価では、100%の稼働で稼働率で評価していただける今回、このIASCCでは 90%の稼働率評価していると。
1:34:39	さらにその
1:34:40	MOX燃料の照射の影響について
1:34:45	多様性、
1:34:47	燃料装荷の多様性を持ってきて精緻化をしたし、結果が、
1:34:56	パワーポイントの図 5 のバツフルフォーマボルトの応力履歴。
1:35:01	と、
1:35:02	の線図。
1:35:04	の評価となっているという理解でよろしいでしょうか。
1:35:55	規制庁平賀です。考え方、理解いたしました。
1:36:00	その他、コメント等ございますでしょうか。
1:36:04	すいません規制庁田口ですけどちょっと主スライド、パワーポイントのですね資料の修正をお願いしたいんですけど、8 ページをお願いできます。
1:36:16	右の図 3 のその下の報告書の名称にですね。
1:36:21	照射誘起型の方が入ってるんですけど、これ報告書方ないんで、
1:36:29	それと同じことを 11 ページ目にも書いてありますので、修正をお願いします。
1:36:50	はいよろしくお願いします。
1:37:04	規制庁藤川ですすみません
1:37:08	医療 43-1。
1:37:11	とかになるかなと思うんですけど、中、補足説明IASCCの補足説明資料の 11 ページだと中性子束。
1:37:21	が 1.09 倍って言って、この説明資料内容は照射量の説明で 1.09、
1:37:29	としているってあるんですけどこの説明ってさっきの照射脆化のところ、

1:37:35	を踏まえて説明変わったりしますか、その中性子束がどうっていうふうなそれに基づいた説明委員が、
1:37:43	に合わせたりしますか。
1:38:16	わかりました。
1:39:19	わかりました影響ないということで、はい、了解です。
1:39:38	規制庁日高ですその他コメント等ございますでしょうか。
1:40:08	規制庁平賀です。次の事象の説明をお願いします。
2:06:53	はい。説明ありがとうございます。
2:06:55	規制庁から何かコメントございますでしょうか。
2:07:01	規制庁の小嶋です。幾つか確認させてください。
2:07:05	パワーポイントの 20 ページをお願いします。
2:07:12	こちらに、右のところ、参考という、
2:07:16	磁束千野、
2:07:19	最高温度、
2:07:21	参考として書かれていますけれども、
2:07:23	この
2:07:24	実測値のところに米印の 2 と書いてありまして、
2:07:28	そこで言えば、発電所運転時、2020 年と記載されています。
2:07:36	補足説明資料の、
2:07:40	5-5 ページを見ると、
2:07:43	この実測値の測定は 2020 年から 2022 年と記載されているんですけども、
2:07:49	パワーポイントのこの 2020 年というのは、
2:07:53	実測値の最高温度 44 度が、
2:07:56	測定された時が 2020 年だったということで、2020 年としているというふうに解釈してよろしいでしょうか。
2:08:15	原子力規制庁のコジマですわかりました。
2:08:19	続きまして、
2:08:22	パワーポイントの 38 ページを確認させてください。
2:08:32	テンドンのウェイ緊張力低下プレスとろプレストレス損失についての確認ですけれども、
2:08:39	この 38 ページの上のポツ、
2:08:42	設計要求値のところについて、確認させていただきます。
2:08:47	逆Uテンドンのところの設計要求値については、
2:08:53	5.01。
2:08:56	と記載されているんですけど、
2:08:58	実際これは計算すると、四捨五入で 5.02 になるんですけども、

2:09:04	この 5.01 となったのは、これでよかったですでしょうかそれとも何か。
2:09:10	ええ。
2:09:12	計算の仕方として、
2:09:16	切り捨てとかそういったようなことがあるのでしょうか。
2:10:03	原子力規制庁の小嶋りすわかりました、いろいろな、このABCの、
2:10:09	数値に対しての小数点も考慮したときに、5.01 になるということで、
2:10:15	理解いたしました。
2:10:19	最後ですけれども、
2:10:22	パワーポイント資料の 46 ページをお願いします。
2:10:37	はい。こちらのですね。
2:10:40	パワーポイントの、
2:10:42	(1)、(2)、(3)、
2:10:45	そうですね。
2:10:47	例えば(1)で言えば断面積と、
2:10:50	次、真ん中の一次遮へいコンクリート断面積と書いてあるところ、(2)も そうですねこの左。
2:10:58	と真ん中(3)も左と真ん中。
2:11:01	のところについては、
2:11:03	補足説明資料の別紙 7、
2:11:06	を見ると、
2:11:08	7-1 ページと 7-2 ページですけれども、
2:11:11	そこを見ると、
2:11:13	マスキングになっているんですけれども、
2:11:16	これは、
2:11:17	ここに、このまま記載してもよろしかったですでしょうか。先ほど、
2:11:21	檀面積のところは、数字も読み上げてらっしゃいましたけれども、
2:11:26	これはこのまま記載してもよろしかったものでしょうか。
2:12:22	原子力規制庁の小嶋です。承知いたしました。今私(1)については、左 の二つと言いましたけれども、一番右の目安値を超える範囲の割合。
2:12:33	ですね、ここへも、
2:12:35	補足説明ではマスキングになっているので全体見て、
2:12:41	適切に修正する必要があるれば修正をしていただければと思い
2:12:45	よろしくをお願いします。
2:12:47	私からは以上です。
2:12:59	その他コメント等ございますでしょうか。
2:13:10	あ、規制庁前です幾つか。

2:13:13	お願いします。
2:13:16	まず
2:13:18	点論なんです、テンドの
2:13:21	配置概要図ってものをどっかに、
2:13:23	記載することは可能でしょうか。
2:14:22	規制庁前ですありがとうございます。以前、例えば大井 4 号では、
2:14:27	そういった時がありますので参考にされると。
2:14:31	いいかなと思います。
2:14:33	次ですけども、19 ページなんです、
2:14:39	原子力サポート直下部の温度分布の算出のところで、
2:14:44	①、①って書いてあって、①温度分の算出して書いて 3 次元 CFD 汎用熱ルーター彦安心より算出して書いてるんですが、
2:14:53	説明では、\$ と。
2:14:57	を用いてとかっていう話があって、
2:15:00	結果を、を用いてというのがあったかと思うんですが沿い、もしそういった、
2:15:06	ことであるならばちょうどこの、
2:15:09	四角で囲って炉心教育と同じように、
2:15:16	原子炉容器サポート直下分についても、もれなく呉アノ。
2:15:22	説明が記載されるといいかなと思うんですがいかがでしょうか。
2:16:10	規制庁アマヤつあ、ありがとうございますよろしく願いいたします。
2:16:14	次に 16 ページなんです、
2:16:20	b ポツ評価点及び選定理由って書いてあって、
2:16:25	屋内環境条件が中性化に及ぼす影響度ってものが書いてあってアスタリスク 1 で、
2:16:31	中性子笠野推定式モリナガ市の内格環境省の入力値なんて算出されるケース。
2:16:37	書いてますんで、これおそらく次のページのことだと思うんですが、念のためなんですけれども、
2:16:43	ここに書いてあるモリナガ式ってものの、
2:16:46	$\sqrt{5}$ 分の C から 1.76 括弧閉じ。
2:16:51	ここまでのことを指しているということよろしいでしょうか。
2:17:55	規制庁、アマヤですあ、ありがとうございますよろしく願いいたします。
2:17:59	で、* のところに中性子深さの推定式って書いてあるんですが、
2:18:05	27 ページは評価式って書いてあるので、
2:18:08	もし
2:18:10	同じことを言ってるなら、

2:18:13	整合させたほうがいいかと思うんですがいかがでしょうか。
2:18:27	規制庁枚数ありがとうございます。
2:18:32	次はちょっと、
2:18:36	えっと 40 ページをお願いします。
2:18:41	40 ページで、
2:18:43	経年劣化事象のところで上から二つ目の遮へい能力低下、
2:18:50	ここでは目視点検って書いてあるんですね。で、手でその人の点努力の金城力決定か。
2:18:57	のところで目視検査って書いています。これ、
2:19:02	違うものというふうに考えてよろしいでしょうか。
2:19:37	規制庁前ですありがとうございます。テンドンの緊張力低下についてなんですが、緊張力、
2:19:45	検査、ポツ、目視検査っていう書き方をされていて、ぱっと見、何か一つの検査のように見えるんですが、上なんか見ると目視点検で独立してますし、
2:19:57	分とウエダと破壊試験や非破壊試験による点検ということで、
2:20:05	違う検査ということが明確になってるんですね。で、
2:20:08	テンドンの緊張力低下の時に、
2:20:12	この頻度等とか点検内容、この点検内容、
2:20:17	は、金直検査と目視検査二つ合わせてっていうふうに見えないことはないんですが、この辺りもうちょっと違うものならば違うものとして分けて、
2:20:29	きちっと書いていただければ、見た人にもわかりやすいかなと思うんですが、
2:20:35	いかがでしょうか。
2:21:01	規制庁、玉井です。ありがとうございますよろしくお願ひいたします。私からは以上です。
2:21:15	規制庁藤川です。今の現状保全のところで、目視検査も 5 年に 1 回、
2:21:22	程度ですか。
2:21:41	はい、わかりました。
2:21:44	そうですね江藤丁寧に記載していただくということでとりあえず、はい。
2:21:49	また、こっちも、
2:21:51	了解です。
2:21:53	で、
2:21:54	と。
2:21:57	ちょっと待ってくださいね。
2:22:04	あ、すいません 11 ページの、
2:22:07	評価対象部位の前提のところで、雑固体焼却炉建屋、

2:22:13	運転開始は 41 年ということなんですけどこれは、
2:22:19	何か下に米印で 2 号炉の 30 年目合計年が技術評価で沈みってあるんですけど、
2:22:27	これは今、3 号でも使われてるもの。
2:22:32	になりますか。
2:23:03	はい、わかりました。ちなみに、
2:23:07	40 年以上経ってますけど、コア抜きしたりとかそういう、特別点検並みのこととかがやられてるんですか。
2:23:40	はい、わかりました。ちなみに、
2:23:44	何かあれですか、本
2:23:47	やってないのは、
2:23:49	ここに、
2:23:51	代表としてできるとかそういうことになるんですか。
2:23:56	強度とか、中性化とか、その辺の観点で特にやる必要がないってそういうことなんですか。
2:24:29	規制庁藤川です。2 号、2 号の評価でも 30 年目の、
2:24:36	特記ですよ。だからその時に 60 年時点まで、
2:24:41	評価したからとかそういうことですか。
2:25:00	とりあえずはい。考え方わかりました。
2:25:23	規制庁フジカワでとりあえず私からは以上です。
2:25:31	規制庁平賀です。ほかにコメント等ございますでしょうか。
2:25:53	規制庁藤川ですすいませんもう 1 個、現状保全のところで破壊試験は 10 年に 1 回やるってなってますけどこの、
2:26:02	さっきの、
2:26:03	雑固体、
2:26:05	だってあそこは最後にやったのはいつになるんですか。
2:27:59	規制庁フジカワでそれは 2 号の時から、
2:28:02	やって、1 回もやってないってそういうことですか。
2:28:23	はい、わかりました。
2:28:38	規制庁日高です。ほかにコメントございますでしょうか。
2:28:52	はい。コメント等ございませんので今日の説明はこれで終了という認識なんですけれども九州電力いかがでしょうか。
2:29:12	はい、ありがとうございます。九州電力として何かコメント等ございますでしょうか。
2:29:30	はい。ありがとうございます。それではこちらからもコメント等ございませんのでヒアリングを終了いたします。ありがとうございました。

